

実習実施者調査事項

| 理事長 | 副理事長 | 木戸社長 | 常務理事 | 担当課 | 経理 |
|-----|------|------|------|-----|----|
| | | | | | |

実習実施者名： _____

調査日： / / /

調査担当者名： _____ ㊟

1. 技能実習制度の趣旨説明

日本で技術を修得し、母国へ帰国後はその技術を活かして、貢献するという人材を育成する国際協力・国際貢献の一翼を担う制度であり、決して低賃金・単純労働者の派遣制度ではない

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

2. 実習実施者の責務

- a 責任を自覚し、実習環境の整備に努めて国等の施策に協力
- b 実習の統括管理：技能実習責任者の選任 ※講習を受ける義務あり
- c 実習面での指導：技能実習指導員の選任
- d 生活面での指導：生活指導員の選任
- e 帳簿書類（技能実習日誌など）の作成及び保管
- f 各種書類準備の協力
- g 毎月の出勤簿、賃金台帳、技能実習日誌の写し提出の協力
- h 組合はサポート、助言、監理を行うが、実習を行わせる主体は実習実施者である

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

3. 労働時間等・賃金の支払い

- a 労働者としての雇用契約になる為、労働基準法が適用となる
- b 1日8時間、週40時間以上の労働は労使協定（36協定）を締結し、1.25倍、休日勤務は1.35倍、夜間勤務は1.25倍の割増が必要
- c 最低賃金法(地域別、特定)も当然適用 ※特定の産業に該当するか要確認
- d 労働時間が6時間を超える場合は少なくとも45分、8時間を超える場合は少なくとも60分の休憩を与える
- e 少なくとも毎週1日の休日か、4週間を通じて4日以上の日を休ませる
- f 年次有給休暇の付与(最低でも5日の付与が義務)
- g 技能実習生の責に帰することができない事由により休日となる場合は、平均賃金の60%以上を与える
- h 日本人と同等以上の処遇が望まれる

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

4. 技能実習生の宿舍について

- a 実習実施者が確保する（1人につき3畳以上の広さが必要）
- b 生活において最低限必要な器具・設備についても準備が必要

実習実施者調査事項

c 寮費は控除できるが、適切な金額でなければならない

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

5. 安全衛生について

a 雇入れ時や作業内容を変更したときに安全衛生確保の為、技能実習生が理解できる方法で特別教育等を実施する

b 就業制限業務に従事させる場合には免許の取得、技能講習の修了などの所要の措置を取らせる

c 雇入れ時健康診断の実施

d 1年に1回の定期健康診断の実施

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

6. 各種保険について

a 労災保険、雇用保険の加入

b 健康保険、厚生年金の加入（国民健康保険、国民年金加入の場合あり）

c 雇用保険取得届提出の際に外国人雇用状況届も提出する

d 外国人技能実習総合保険の加入（保険料は実習実施者の負担が望ましい）を推奨

理解度： ☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い

7. 事業年数

創業日： 年 月 日

8. 財務状況

a 売上状況

*新規設立法人の場合、設立から直近までの損益がわかる資料を確認すること

概要および確認方法： _____

b 債務超過

☐ 有 ☐ 無

有の場合、債務超過事由： _____

*有の場合は、税理士等が作成した改善見通しの書面が申請時に別途必要

c 当期及び来期の見通し

実習実施者調査事項

9. 認定の欠格事由について

a 入国管理局からの処分（過去5年間）の有無

☐ 有 ☐ 無

有の場合、処分内容： _____

b 労働基準監督署からの是正（過去5年間）の有無

☐ 有 ☐ 無

有の場合、是正内容： _____

c 労災発生（過去5年間）の有無

☐ 有（行政処分：有・無） ☐ 無

有の場合、災害内容： _____

本部確認事項（既存の実習実施者様のみ）※申込月の2か月前までのサーバ保管状況

| | | | |
|------|-----|------|---|
| 賃金台帳 | 有・無 | 適・不適 | ㊞ |
| 出勤簿 | 有・無 | 適・不適 | ㊞ |

誓約書

技能実習生に技能実習を行わせるに当たり、下記事項を誓約いたします。

【制約事項】

- 1 技能実習制度の趣旨および実習実施者の責務を理解し、適切な技能実習を行います。
- 2 技能実習に関する法令およびその他法令に違反することは、決していたしません。
- 3 認定の欠格事由（労災発生時の罰金刑や社会保険各法の事業主義務違反など）には該当いたしません。
- 4 上記の調査事項に関する記載は、事実と相違ありません。記載が事実と異なることで問題が生じた場合は、貴組合の判断に一切の異議申し立てをいたしません。

年 月 日

実習実施者名：

㊞

実習実施者に関する情報の確認書（新規）

実習実施者名称：

●雇用条件

面接日： 年 月 日

| | | | |
|---|--|--------------------|--|
| 代 表 者 | ふりがな | 役 職 名 | <input type="checkbox"/> 代表取締役 <input type="checkbox"/> 代表者 <input type="checkbox"/> 取締役 |
| 所 在 地 | 〒 - <input type="checkbox"/> 受入申込書に記載済 | | |
| 就業（実習実施） 場 所 | 1） 2） <input type="checkbox"/> 同上 <input type="checkbox"/> 受入申込書に記載済 | | |
| 職 種 | <input type="checkbox"/> 受入申込書に記載済 | 始 業 時 間 終 業 時 間 | : ~ : |
| 作 業 名 | <input type="checkbox"/> 受入申込書に記載済 | 休 憩 時 間 | : ~ : : ~ : : ~ : |
| 労 働 時 間 | 1 日 : () H 1 か月 : () H 1 日 : () H 年 間 : () H 年間総所定労働日数 : () 日 | | |
| 休日 年間合計休日日数 : () 日 <input type="checkbox"/> () 曜日 & () 曜日 <input type="checkbox"/> 祝日 <input type="checkbox"/> 年末年始 () 日 <input type="checkbox"/> GW () 日 <input type="checkbox"/> 社内カレンダー <input type="checkbox"/> お 盆 () 日 <input type="checkbox"/> 祝日 <input type="checkbox"/> その他 | | | |
| 変形労働時間制の有無 | 有 () 単位の変形労働時間制 <input type="checkbox"/> 無 | | |
| 基 本 賃 金 | <input type="checkbox"/> 月給 () 円 <input type="checkbox"/> 日給 () 円 <input type="checkbox"/> 時給 () 円 | | |
| 賃 金 締 切 日 | 毎月 日締め | 昇 給 の 有 無 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 賃 金 支 払 日 | 日払い | 賞 与 の 有 無 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 賃金支払い方法 | <input type="checkbox"/> 通貨払い <input type="checkbox"/> 口座振込み | そ の 他 の 手 当 | |
| 賃金支払い時に控除する項目 <input type="checkbox"/> 税 金 (約 円) <input type="checkbox"/> 社会保険料 (約 円) <input type="checkbox"/> 雇用保険料 (約 円) <input type="checkbox"/> 食 費 (約 円) <input type="checkbox"/> 居 住 費 (約 円) <input type="checkbox"/> 水道光熱費 (約 円/実費) <input type="checkbox"/> インターネット (約 円/実費) | | | |
| 労働保険の加入状況 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 国民保険 <input type="checkbox"/> その他 労働保険の適用 <input type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 労災保険 | | | |

実習実施者に関する情報の確認書（新規）

●基本情報

労働保険番号： _____

役員情報 → 会社の登記簿に記載されているすべての役員情報が必要です。

| 氏名 | ふりがな | 氏名 | ふりがな |
|----|------|----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

技能実習生に直接関与しない役員の情報をご記入してください

| | | | |
|---|------|-----|-----|
| 1 | ふりがな | 役職名 | 〒 - |
| 2 | ふりがな | 役職名 | 〒 - |

●常勤従業員数

| 確 認 書 類 | 常勤 従業員数 | 内役員数 | 内外国人 数 | 内事務 部員数 | 内現場 部員数 | 受入可能 人数 |
|---|------------|--|-----------|----------------------------|----------------------------|------------|
| <input type="checkbox"/> 健康保険・厚生年金保険被 保険者標準報酬決定通知書 <input type="checkbox"/> 事業所別被保険者台帳照会 <input type="checkbox"/> 労働保険料等算定基礎賃金 <input type="checkbox"/> 所得税の確定申告書 <input type="checkbox"/> その他 | | ※技能実習 生に直接関 与しない役 員（ ） 名 | | ※事務部員 数の内役員 （ ）名 | ※現場部員 数の内役員 （ ）名 | |

●これまでの実習生受入実績の有無

実績： ☐ 有 ☐ 無 これまでの受入人数： _____人 国籍： _____

| | 現在いる人数 | 途中帰国（過去3年間） | 失踪（過去3年間） |
|---------|--------|-------------|-------------|
| 1号 | | 帰国日： _____人 | 失踪日： _____人 |
| 2号（1年目） | | 帰国日： _____人 | 失踪日： _____人 |
| 2号（2年目） | | 帰国日： _____人 | 失踪日： _____人 |
| 3号（1年目） | | 帰国日： _____人 | 失踪日： _____人 |
| 3号（2年目） | | 帰国日： _____人 | 失踪日： _____人 |

●技能実習に関係する人員の配置

| | 氏 名 | 役 職 名 | 備 考 |
|------------------|------|-------|-----------|
| 技 能 実 習 責 任 者 | ふりがな | | ・履歴書用紙へ記入 |
| 技 能 実 習 指 導 員 | ふりがな | | |
| 生活指導員 | ふりがな | | |

実習実施者に関する情報の確認書（新規）

●実習中の待遇

1. 食費

食事、食材などの提供の有無：

☐ 有 1か月あたり (円) ☐ 無

2. 居住費

居住費として徴収する費用：

☐ 有 1か月あたり (円) ☐ 無

提供する宿舎施設の具体的な内容：

☐ 自己所有物：

・購入/建築費用（ ）万円÷耐用年数（木造 22 年、鉄筋 47 年）÷12 ヶ月÷

居住人数 () 人 = () 円/月 ※購入建築費は、土地代含まず

・耐用年数超えた場合は修繕費（ ）万円÷耐用年数延長予定年数（ ）年÷

居住人数 () 人 = () 户/月

それ以外使用した費用があれば記入（ ）

☐ 借上物件：1室 () 円/月 ÷ 居住人数 () 人 = () 円/月

3. 寮の所在地

写真、間取り図必要

4. 寮の規模

面 積： m² 收容人員： 人

1人当たり居室：m²

※ 寝室については、床の間・押入を除き1人当たり4.5㎡以上を確保すること（6畳2人まで）

5. 水道光熱費

水道光熱費徴収の有無：

☐ 有 1か月あたり (円・実費) ☐ 無

6. その他

その他技能実習生が定期的に負担する費用

☐ 有 1か月あたり (円・実費) ☐ 無

●実習実施者の特徴

(例：実績、成長性、商品・サービスの開発力・技術力・品質、設備等)

③

実習実施者の準備する書類のチェックシート

【法人用】

| | 必 要 書 類 | 確認欄 | |
|---------|--|-----|---|
| 26 | 登記事項証明書の原本 ※発行日から3か月以内のものを提出してください | 有 | 無 |
| 27 | 直近2事業年度の貸借対照表の写し ※直近の事業年度で債務超過がある場合、中小企業診断士、公認会計士等の企業評価を行う能力有すると認められる公的資格を有する第三者が改善の見通しについて評価を行った書類の提出も必要 | 有 | 無 |
| 28 | 直近2事業年度の損益計算書又は収支決算書の写し | 有 | 無 |
| 31 | <p>役員の住民票の写し（本籍及び筆頭者氏名の記載があるもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役所から交付されるものが「住民票の写し」ですので、改めてコピーを取るのではなく、役所から交付されたものを提出してください ※役員全員分提出（技能実習事業に直接関与しない役員に関しては、住民票の写しの代わりに、誓約書（技能実習に関する業務の執行に直接的に関与しない旨と法令に定められている欠格事由に該当する者でない旨について申請者が確認し、誓約したもの）の提出でも可。） 役員が家族の場合は、1部の提出で可。 マイナンバーの記載がないもの。 日本人の場合は、本籍及び筆頭者氏名の記載があるもの。 外国人（特別永住者を除く）の場合は、国籍等、在留資格、在留期間、在留期間の満了の日及び在留カード番号の記載があるもの。 特別永住者の場合は、特別永住者である旨、特別永住者証明書番号の記載があるもの。 営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者である役員については、当該役員及びその法定代理人の住民票の写し。 ※発行日から3か月以内のものを提出してください。 | 有 | 無 |
| 35 | 技能実習責任者の常勤性が確認できる書類 ※健康保険等の被保険者証などの写し | 有 | 無 |
| 38 | 技能実習指導員の常勤性が確認できる書類 ※健康保険等の被保険者証などの写し | 有 | 無 |
| 41 | 生活指導員の常勤性が確認できる書類 ※健康保険等の被保険者証などの写し | 有 | 無 |
| | 時間外労働・休日労働に関する協定届出（36協定）の写し | 有 | 無 |
| 変形労働の場合 | 1年単位の変形労働時間制に関する協定届の写し 変形労働に関する就業規則の写し 年間カレンダーの写し | 有 | 無 |
| | <p>宿舍施設の写真（各部屋6枚程度）</p> <p>宿舍の間取り図（手書きでも可）</p> | 有 | 無 |
| | <p>賃金規程</p> <p>※ある場合は提出必要</p> | 有 | 無 |
| | | | |

実習実施者の準備する書類のチェックシート

【個人用】

| No. | 必 要 書 類 | 確認ラン | |
|---------|---|------|---|
| 3 2 | <p>申請者の住民票の写し(本籍及び筆頭者氏名の記載があるもの)</p> <p>・役所から交付されるものが「住民票の写し」ですので、改めてコピーを取るのではなく、役所から交付されたものを提出してください</p> <p>※マイナンバーの記載がないもの。</p> <p>日本人の場合は、本籍及び筆頭者氏名の記載があるもの。</p> <p>外国人(特別永住者を除く)の場合は、国籍等、在留資格、在留期間、在留期間の満了の日及び在留カード番号の記載があるもの。</p> <p>特別永住者の場合は、特別永住者である旨、特別永住者証明書番号の記載があるもの。</p> <p>※発行日から3か月以内のものを提出してください。</p> | 有 | 無 |
| 3 3 | <p>直近2年度の所得税の確定申告書B(第1表・2表)の写し</p> <p>直近2年度の所得税青色申告決算書の写し</p> <p>※税務署の受付印があるものを提出してください。</p> | 有 | 無 |
| 3 5 | <p>技能実習責任者の常勤性が確認できる書類</p> <p>直近3か月分の出勤簿または給料明細書</p> <p>下記に該当される方は33番・確定申告書で代用できます。</p> <p>○代表者をご担当の場合</p> <p>○代表者以外の方で確定申告書の「事業専従者に関する事項」に名前がある場合</p> | 有 | 無 |
| 3 8 | <p>技能実習指導員の常勤性が確認できる書類</p> <p>直近3か月分の出勤簿または給料明細書</p> <p>下記に該当される方は33番・確定申告書で代用できます。</p> <p>○代表者をご担当の場合</p> <p>○代表者以外の方で確定申告書の「事業専従者に関する事項」に名前がある場合</p> | 有 | 無 |
| 4 1 | <p>生活指導員の常勤性が確認できる書類</p> <p>直近3か月分の出勤簿または給料明細書</p> <p>下記に該当される方は33番・確定申告書で代用できます</p> <p>○代表者をご担当の場合</p> <p>○代表者以外の方で確定申告書の「事業専従者に関する事項」に名前がある場合</p> | 有 | 無 |
| 変形労働の場合 | <p>時間外労働・休日労働に関する協定届出(36協定)の写し</p> <p>1年単位の変形労働時間制に関する協定届の写し</p> <p>変形労働に関する就業規則の写し</p> <p>年間カレンダーの写し</p> | 有 | 無 |
| | <p>宿舍施設の写真(寝室、リビング、台所、お風呂等各部屋合わせて6枚程度)</p> <p>宿舍の間取り図(手書きでも可)</p> | 有 | 無 |
| | <p>賃金規程</p> <p>※ある場合は提出必要</p> | 有 | 無 |
| | <p>耕作証明書(農業のみ)</p> | 有 | 無 |

宿泊施設の適正についての確認書

宿泊施設の確認事項

| 確認事項 | 措置の有無 | 特記事項 |
|--|-------|------|
| ① 宿舍を確保する場所は、爆発物、可燃性ガス等の火災による危険の大きい物 を取扱い・貯蔵する場所の付近、高熱・ガス・蒸気・粉じんの発散等衛生上 有害な作業場の付近、騒音・振動の著しい場所、雪崩・土砂崩壊のおそれの ある場所、湿潤な場所、出水時浸水のおそれのある場所、伝染病患者収容所 建物及び病原体によって汚染のおそれの著しいものを取扱う場所の付近を避 ける措置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ② 2 階以上の寝室に寄宿する建物には、容易に屋外の安全な場所に通ずる階段 を 2 箇所以上 (収容人数 15 人未満は 1 箇所) 設ける措置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ③ 適当かつ十分な消火設備を設置する措置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ④ 寝室については、床の間・押入を除き、1 人当たり 4.5 m ² 以上を確保する こととし、個人別の私有物収納設備、室面積の 7 分の 1 以上の有効採光面積 を有する窓及び採暖の設備を設ける措置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ⑤ 就眠時間を異にする 2 組以上の技能実習生がいる場合は、寝室を別にする措 置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ⑥ 食堂又は炊事場を設ける場合は、照明・換気を十分に行い、食器・炊事用器 具を清潔に保管し、ハエその他の昆虫・ネズミ等の害を防ぐための措置を講 じていること | 有 ・ 無 | |
| ⑦ 他に利用し得るトイレ、洗面所、洗濯場、浴場のない場合には、当該施設を 設けることとし、施設内を清潔にする措置を講じていること | 有 ・ 無 | |
| ⑧ (宿泊施設が労働基準法第 10 章に規定する「事業の附属寄宿舎」に該当する 場合) 同章で定められた寄宿舎規則の届出等を行っており、又は速やかに行 うこととしていること | 有 ・ 無 | |

4.5 m² = 約 3 畳

1 畳 = 1.62 m²

技能実習生の報酬に関する説明書

○ 技能実習生と同程度の技能等を有する日本人労働者がいる場合

| | | |
|------|---|--|
| チェック | ①比較対象となる日本人労働者の職務内容や責任の程度 | <input type="checkbox"/> 実習生と全て同じ基礎的作業のみ仕事を行う <input type="checkbox"/> 現場で指示を受けて作業を行う <input type="checkbox"/> 技能実習生と給料が同じ 具体的な内容記載 <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> |
| 記入 | ②比較対象となる日本人労働者の年齢、性別及び経験年数 | (才) (男 ・ 女) (経験 年) |
| 記入 | ③比較対象となる日本人労働者の報酬 | 月給 円 / 時間給 円 |
| チェック | ④技能実習生に対する報酬が日本人が従事する場合の報酬の額と同等以上であるとする理由 | <input type="checkbox"/> 職務経験が浅い <input type="checkbox"/> 技能実習生と責任は同じ 具体的な内容記載 <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> |
| | ⑤その他 | |

比較対象の例としては、以下のようなものがあります

経験年数・業務の範囲・業務量（作業スピード）・技能・業務における責任（工場長の補佐などの役割・新人への指導等）

○ 技能実習生と同程度の技能等を有する日本人労働者がいない場合

| | | | |
|------|--|---|---|
| チェック | ①最も近い職務を担う日本人労働者の職務内容や責任の程度 | <div><input type="checkbox"/> 実習生よりも仕事の幅が広い</div> <div><input type="checkbox"/> 現場責任者である</div> <div><input type="checkbox"/> 技能実習生をとりまとめる役割をする</div> <div><input type="checkbox"/> 職務を行うにあたり特別な役割をする (詳細記載:)</div> <div><input type="checkbox"/> 技能実習生よりも給料が高い</div> <div>具体的な内容記載</div> <div></div> | |
| 記入 | ②最も近い職務を担う日本人労働者の年齢、性別及び経験年数 | (才) (男 ・ 女) (経験 年) | |
| 記入 | ③最も近い職務を担う日本人労働者の報酬 | 月給 | 円 / 時間給 円 |
| チェック | | 規程の有無 | 有 ・ 無 |
| 記入 | ④賃金規程の有無及び賃金規程に基づく賃金 | 有の場合 | 賃金規程に基づき、技能実習生と職務や責任の程度が同等の日本人労働者に支払われるべき報酬 月給 円 / 時間給 円 |
| チェック | ⑤技能実習生に対する報酬が日本人が従事する場合の報酬の額と同等以上であると考える理由 | <div><input type="checkbox"/> 業務を行うにあたっての資格をもっている。</div> <div><input type="checkbox"/> 職務経験が長い</div> <div><input type="checkbox"/> 技術・知識ともに技能実習生よりも優れている</div> <div>具体的な内容記載</div> <div></div> | |
| | ⑥その他 | | |

比較対象の例としては、以下のようなものがあります

経験年数・業務の範囲・業務量（作業スピード）・技能・業務における責任（工場長の補佐などの役割・新人への指導等）